



平成29年12月22日

「放射線災害・医科学研究拠点」主催の  
ふくしま県民公開大学(福島)と国際シンポジウム(長崎)を開催します

広島大学、長崎大学、福島県立医科大学によって平成28年4月に設置されたネットワーク型拠点「放射線災害・医科学研究拠点」は、平成30年1月に「第2回ふくしま県民公開大学」を福島市で、2月に「第2回国際シンポジウム」を長崎市で開催します。

第2回ふくしま県民公開大学（主管校：福島県立医科大学）

日時：平成30年1月20日（土） 13:00～16:10  
場所：とうほう・みんなの文化センター（福島市春日町5-54）

「復興からイノベーションへ ～皆で考えよう、福島の未来～」をテーマに、震災後取り組んできた復興活動を、さらに国内外で幅広くお手本として通用するものにし、明るい未来づくりへ活かすため、次に私たちが考え、行うことは何かについて、シンポジウムに参加する中高校生・大学生の皆さんと日本の各界のトップリーダーが、会場と一緒に議論し、考え、イノベーションへつながるヒントを探ります。

第2回国際シンポジウム（主管校：長崎大学）

日時：平成30年2月3日（土）13:30～18:50  
2月4日（日） 9:00～12:45  
場所：長崎大学医学部良順会館（長崎市坂本1-12-4）

「For the Establishment of the Science of Resilience(復興学の確立に向けて)」をテーマに、アメリカ、フランス、ドイツ、韓国、台湾などの研究者を交え、講演やセッション、ポスター発表を行います。

放射線や関連諸科学の分野で世界的に著名な研究者による最先端の学術成果を踏まえ、更なる放射線災害・医科学研究の学術的基盤の確立を目指します。

これらの事業は、本研究拠点を構成する3大学がネットワーク型拠点の特徴を活かし研究チームを創設して、放射線災害・医科学研究に積極的に取り組む機関連携事業と共に力を注いでいる事業です。

【お問い合わせ先】

広島大学霞地区運営支援部研究支援グループ（TEL 082-257-5186）

第2回 ふくしま県民公開大学

# 復興から イノベーションへ

～皆で考えよう、福島未来～

震災後、取り組んできた復興活動は、課題を抱えた福島だからこそできた取り組みでした。

その取り組みを、さらに国内外で幅広くお手本として通用するものにし、  
明るい未来づくりへ活かすため、次に私たちが考え、行うことは何でしょうか？  
シンポジウムに参加する中高校生、大学生の皆さんと、各界のトップリーダーが、  
会場と一緒に議論し、考え、イノベーションへつながるヒントを探ります。

皆さんの福島への思いを  
聞かせてください  
一緒に福島と日本の未来を  
考えましょう



●パネリスト  
衆議院議員・  
自民党筆頭副幹事長  
小泉 進次郎 氏



●パネリスト  
クリエイティブ  
ディレクター  
佐々木 宏 氏



●パネリスト  
東京藝術大学  
名誉教授  
宮田 亮平 氏



●パネリスト  
宇宙飛行士  
山崎 直子 氏

平成30年

日時

# 1月20日(土)

13:00～16:10 (開場12:30)

会場

## とうほう・みんなの文化センター

住所：福島市春日町5-54 電話：024-534-9191

## 主なプログラム

- メッセージ  
「復興学」へのいざない / 未来へ向けて
- 高校生、大学生からの発表
  - 福島県立ふたば未来学園高等学校  
6つの探求テーマから選抜して発表
  - 福島県立磐城高等学校  
放送委員会  
KWN グローバルコンテスト 2017  
グランプリ受賞動画「Open.」から見た、  
非言語コミュニケーションの可能性について
  - 福島県立医科大学  
学生サークル Fukushima WILL  
「夏の災害医療セミナー 企画と運営  
～県外の大学と連携して～」
- ダイアログ  
ファシリテーター  
小出重幸 氏 (日本科学技術ジャーナリスト会議 理事)  
パネリストと発表者、会場の中高校生、大学生が、  
発表内容や福島の未来について意見交換をします。

※発表内容については予定です。

## 入場無料

(事前登録制)

## 定員300名

【申込締切】

平成30年1月12日(金)

定員に達した場合は、  
締切日前に受付を  
終了させていただきます。

申込方法

お申し込みはホームページより▶

<https://www.fmu.ac.jp/univ/inv/>



問い  
合せ

福島県立医科大学 医療研究推進課 研究推進係  
TEL: 024-547-1825 FAX: 024-581-5163

主催 放射線災害・医科学研究拠点 福島県立医科大学 広島大学 長崎大学

後援 (予定) 復興庁、福島県、福島県教育委員会、福島県市長会、福島県町村会、福島県医師会、公益社団法人福島県看護協会、  
アカデミア・コンソーシアムふくしま、福島民報社、福島民友新聞社、NHK福島放送局、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、  
テレビユー福島、ラジオ福島、ふくしまFM

The 2nd International Symposium of the Network-type Joint Usage/Research Center  
for Radiation Disaster Medical Science

# For the Establishment of the Science of Resilience

**February 3<sup>rd</sup> (Sat) & 4<sup>th</sup> (Sun), 2018**  
**Ryojun Hall, Nagasaki University Sakamoto Campus**

February 3<sup>rd</sup>, Sat

**Keynote lecture**

**Social impact of  
a radiation disaster and  
radiological protection studies**

Session 1

**Jacques Lochard (France)**

**Thierry Schneider (France)**

**Ryugo Hayano**

**Michio Murakami**

**Norisato Mitsutake**

**Radiation causality medicine**

Session 2

**Carol Iddins (USA)**

**Yuliya Lyamzima**

**Jin Kyung Lee (Korea)**

**Hung-Tsang Yen (Taiwan)**

February 4<sup>th</sup>, Sun

**Low dose radiation effects  
and health risk study**

Session 3

**Hajo Zeeb (Germany)**

**Takafumi Ishida**

**Satoshi Tashiro**

**Yoshiya Shimada**

主催 ネットワーク型共同利用・共同研究拠点  
放射線災害・医科学研究拠点  
広島大学原爆放射線医科学研究所  
長崎大学原爆後障害医療研究所  
福島県立医科大学ふくしま国際医療科学センター  
後援 放射線被曝者医療国際協力推進協議会 (HICARE)  
長崎・ヒバクシャ医療国際協力会 (NASHIM)

お問い合わせ先  
長崎大学医歯薬学総合研究科  
総務課研究支援担当  
Email: gakujutu\_gakuji@ml.nagasaki-u.ac.jp  
Tel: +81- (0) 95-819-7198  
Fax: 095-819-7199  
Web: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/housai/>